

全国アマモサミット2008 第1日目行事のご案内

第9回 東京湾シンポジウム・第4回海辺の自然再生に向けたパネル展 場の理解と生き物の住み処（すみか）づくり

全国アマモサミット2008 (<http://www.meic.go.jp/amamo2008>) の一環として、海辺の再生の方向性・考え方について話題提供を共有し、議論するシンポジウムを企画いたしました。

また、併設するパネル展示では、海洋環境データベースや環境マップ等による「場の理解のための取り組み」をテーマとした企画展により、多角的に自然再生のための場の理解のあり方に迫りたいと思っております。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

平成20年12月5日（金）10:00-14:00

（受付開始 9:30、途中休憩 11:30-12:30）

はまぎんホールヴィアマーレ

〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1

電話 045-225-2173

参加費無料・事前登録制

全国アマモサミット2008 Webページより事前登録をお願いします

<http://www.meic.go.jp/amamo2008/>

主催 全国アマモサミット2008実行委員会
（本シンポ担当：国土技術政策総合研究所）

後援 国土交通省港湾局・東京湾再生推進会議・環境省・
八都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会・
東京湾の環境を良くするために行動する会



JR・横浜市営地下鉄線 桜木町駅下車 動く歩道利用5分
みなとみらい線 みなとみらい駅下車「クイーンズスクエア
連絡口」「けやき通り口」より 徒歩7分
駐車場はありません

***** プログラム *****

10:00-10:05 開会挨拶 国総研 副所長 松本清次

10:05-10:45 報告「東京湾再生推進会議：東京湾一斉調査報告」

東京湾再生推進会議 須藤幹男氏（海上保安庁 海洋情報部 環境調査課）、
国総研 海洋環境研究室長 古川恵太

10:45-11:25 招待講演「ラムサール条約から見た湿地保全の方向性」

ラムサールセンタージャパン会長 安藤元一氏（東京農業大学農学部准教授）

11:25-11:30 パネル展示紹介「場の理解のための取り組み」

11:30-12:30 昼食休憩

12:30-13:45 パネル討論：東京湾再生に向けた場の理解と生き物の住み処づくり

各パネリストからの報告・話題提供とパネラーによる相互討論を予定

パネリスト：RCJ会長 安藤元一氏、東京湾漁業研究所所長 土屋仁氏、
東京都島しょ農林水産総合センター振興企画室 小泉正行氏、
よこすか海の市民会議 渡辺彰氏

13:45-13:50 開会挨拶 国総研 沿岸海洋研究部長 小田勝也

（内容・登壇者は予告なく変更になる場合があります。ご了承ください）

問合せ先：(シンポ事務局)国土技術政策総合研究所沿岸海洋研究部海洋環境研究室 古川恵太
TEL 046-844-5023, FAX 046-844-1145, Email furukawa-k92y2@ysk.nilim.go.jp